

[104] 文學研究表紙奥付等 : 迫野虔徳教授 退職記念特輯

<https://hdl.handle.net/2324/3629>

出版情報 : 文學研究. 104, 2007-03-01. 九州大学大学院人文科学研究院
バージョン :
権利関係 :

彙報

国語学国文学研究室

講義題目

平成十八年度前期

文学部

国語学

国語学講義Ⅲ 音節構造と字余り論	高山 助教
国語学演習Ⅰ 万葉表記論(Ⅰ)	高山 助教
国語学講義Ⅶ (集中講義) 古代和歌の字余りと詠唱法 (聖心女子大学)	山口佳紀 教授
国文学	
国文学講義Ⅰ 源氏物語「若紫」	今西 教授
国文学演習Ⅰ 中将姫行状記	今西 教授
国文学講義Ⅲ 物語文学史概論	辛島 助教
国文学演習Ⅲ 『苔の衣』注釈	辛島 助教
国文学講義Ⅴ 蕉風俳諧	上野 教授
国文学演習Ⅴ 『奥の細道』を読む	上野 教授

国文学演習Ⅶ 日本近代文学研究

(比較社会文化研究院) 松本 教授

国文学講義Ⅶ (集中講義) 日本人にとって「異界」とは何か

— 古代・中世を中心に (甲南大学) 田中貴子 教授

人文科学府

日本語史特論Ⅰ 音訳漢字とアクセント 高山 助教

日本古代語史研究Ⅰ 字音研究の諸問題(Ⅰ)

高山 助教

日本語学特論Ⅱ (集中講義) 古代和歌の字余りと詠唱法

(聖心女子大学) 山口佳紀 教授

古代散文論特論Ⅰ 源氏物語「若紫」 今西 教授

日本古代文学作品研究Ⅰ 稿本による古今集遠鏡の再検討

今西 教授

中世散文論特論Ⅰ 物語文学史研究 辛島 助教

日本中世文学作品研究Ⅰ 『苔の衣』を読む 辛島 助教

近世文芸史論特論Ⅰ 蕉風俳諧 上野 教授

日本近世文学作品研究Ⅰ 去来抄の研究 上野 教授

日本近代文学作品研究Ⅰ 日本近代文学研究

(比較社会文化研究院) 松本 教授

日本文学特論Ⅰ (集中講義) 日本人にとって「異界」とは何か

— 古代・中世を中心に (甲南大学) 田中貴子 教授

論文指導 各 教員

平成十八年度後期

文学部

国語学

- 国語学講義Ⅰ 日本語音韻史の方法 高山 助教授
- 国語学演習Ⅳ 万葉表記論(2) 高山 助教授
- 国語学講義(書道)Ⅰ 書写指導と書写実技 (福岡教育大学) 和田圭壮助教授

国文学

- 国文学講義Ⅱ 源氏物語「若紫」 今西 教授
- 国文学演習Ⅱ 中将姫行状記 今西 教授
- 国文学講義Ⅳ 物語文学史概論(続) 辛島 助教授
- 国文学演習Ⅳ 『苔の衣』注釈 辛島 助教授
- 国文学講義Ⅵ 蕉風俳諧 上野 教授
- 国文学演習Ⅵ 『奥の細道』を読む 上野 教授
- 国文学演習Ⅷ 日本近代文学研究 (比較社会文化研究院) 松本 教授

人文学府

- 日本語史特論Ⅱ 日本語アクセント史の研究 高山 助教授
- 日本古代語史研究Ⅱ 字音研究の諸問題(2) 高山 助教授
- 古代散文論特論Ⅰ 源氏物語「若紫」 今西 教授
- 日本古代文学作品研究Ⅱ 稿本による古今集遠鏡の再検討 今西 教授

中世散文論特論Ⅱ 物語文学史研究

日本中世文学作品研究Ⅱ 『苔の衣』を読む

近世文芸史論特論Ⅱ 蕉風俳諧

日本近世文学作品研究Ⅱ 去来抄の研究

日本近代文学作品研究Ⅱ 日本近代文学研究 (比較社会文化研究院)

論文指導 松本 教授
各 教 員

学会・研究室行事

○九州大学国語国文学会総会並びに研究発表会

(二〇〇六年六月四日 於九州大学)

〔研究発表〕

『新スラブ・日本語辞典』の受身表現

―「ゆる・らゆる」を中心に―

清田儂叟の儒者批判

―梁田蛻巖との交流を通して―

江戸前期喃本の方法

―無邪気さへの笑い―

〔接吻〕考

―キリスト教用語としての観点から―

近代語における述部の構造変化と文法化

佐賀方言戯作の文末表現

辛島 助教授

辛島 助教授

上野 教授

上野 教授

松本 教授

各 教 員

久保 蘭 愛

工藤 俊 玄

琴 栄 辰

井料 佐紀子

青木 博 史

江口 泰 生

〔記念講演〕

方言史と日本語史

— 『交隣須知』のことば —

迫野 虔 徳

村雨の軒端

— 『去来抄』と『源氏物語』 —

坂本 信 道

「頭中将の御小舎人童」考その他の

— 『堤中納言物語』の本文批判 —

田 村 隆

中世王朝物語における「不義の子」の処遇

— 『有明の別』を手がかりとして —

後 藤 康 文

『ささやき竹』考

— 西光坊とその周辺 —

宮 崎 裕 子

「正しい言葉」と「きたない言葉」

— 川村 湊氏「黄表紙王国の崩壊」(『近世狂言綺語列伝』

園 田 豊

唱歌と童謡

— 新たな童謡史のために —

國 生 雅 子

江藤淳と〈転向〉論の帰趨

沖繩戦と〈きれいな標準語〉

山 崎 正 純

— 目取真俊「水滴」への視角 —

松 下 博 文

談話資料からみた福岡方言のアスペクトの実態

『隣語大方』の諸本間関係再考

二階堂 整

句接辞「—がち」の史的展開

象徴詞の「と」脱落についての通時的考察

申 忠 均

内 富 純 江

川 瀬 卓 郎

○平成十八年度西日本国語国文学会

(二〇〇六年九月十六・十七日 於山口県立大学)

〔研究発表〕

馬琴と小津桂窓の交流

菱 岡 憲 司

○語文研究 第百・百一号 迫野虔徳教授退任記念号 付百号

記念総目次 (二〇〇六年六月発行)

迫野虔徳教授略歴

迫野虔徳教授著作目録

中古仮名文における漢文訓読語「ことし」の意味用法につい

て 森 脇 茂 秀

中世後期における「…コソアレ。」形式

— 現在方言との関連から — 矢 毛 達 之

「おなじぬれ」・「いとときなき手」補考

— 『蜻蛉日記』の本文批判 — 今 西 祐 一 郎

「女三の宮の幼さ」について

— 若菜上巻の読みの試み — 伊 佐 山 潤 子

左馬頭の指

— 『源氏物語』帚木巻の別れ話の裏側 —

音節構造と字余り論

高山倫明

総目次

○語文研究 第百二号 (二〇〇六年十二月発行)

オコツクオゴメク考

― 帚木卷の異文の解釈 ―

白石良夫

「追儼の除目」追考

― 『苔の衣』補注 ―

辛島正雄

漱石と禅

― 「行人」の場合 ―

松本常彦

「レ系指示詞+ガヤウ」考

並列表現史の一側面

熊谷政人

― 「Vナカッター(スル)」形式の推移 ―

京健治

○文献探究 第四十四号 (二〇〇六年三月発行)

《口絵・解説》源氏物語歌絵

田村隆

国立国会図書館蔵『百鬼夜行絵巻』(詞書付) について

古賀秀和

『風葉和歌集』所収散逸物語に見える「知られざる子」「知られざる父」

― 『御手洗川』『藤の裏葉』『なでしこ』 ―

宮崎裕子

研究ノート『源氏物語』と子供の死

大木桃子

『かげろふの日記解環』の依拠本文についての一考察

望東尼『みのとしうまのとし』翻刻と解題

― 『向陵集』との関連において(下) ―

金英燦

白井寿庵書入『職源抄』解題

『古今和歌集遠鏡』版本・写本異同一覧(下)

進藤康子

田村隆

中国文学研究室

講義題目

平成十八年度前学期

文学部・初等教育

コアセミナー

少人数セミナー「平安古訓点詩巻で読む中国古典」

竹村教授ほか

静永助教

人文学入門

静永助教ほか

文学部

講義 中国出版文化史研究

竹村教授

講義 古筆白氏文集研究V

静永助教

演習 『隋唐演義』演習

竹村教授

演習 千載佳句所収唐詩訳注VII

静永助教

演習 中国古代詩文選読
 劉 教師
 演習 漢語史專題演習
 劉 教師
 講義 中国語語音史研究 (北九州市立大学)
 佐藤 昭 教授
 演習 中国語文法研究 (言語文化研究院)
 西山 助教授
 中国語会話・中国語作文
 劉 教師
 中国語・中国語初歩
 岡村 講師

人文科学府

講義 中国出版文化史研究
 竹村 教授
 講義 六朝辞賦文学研究Ⅲ
 静永 助教授
 演習 『長生殿』演習
 竹村 教授
 演習 文選集注Ⅴ
 静永 助教授
 演習 漢語史專題演習
 劉 教師
 論文指導 中国語学中国文学の諸問題
 竹村 教授
 論文指導 中国語学中国文学の諸問題
 静永 助教授
 平成十八年度後学期

文学部・初等教育

文学基礎(後期)

竹村教授・静永助教授ほか

文学部

講義 中国出版文化史研究
 竹村 教授
 講義 古筆白氏文集研究Ⅵ
 静永 助教授
 演習 『隋唐演義』演習
 竹村 教授
 演習 千載佳句所収唐詩訳注Ⅷ
 静永 助教授
 演習 中国古代詩文選読
 劉 教師

演習 漢語史專題演習
 劉 教師
 講義 中国語語音史研究 (北九州市立大学)
 佐藤 昭 教授
 演習 中国語文法研究 (言語文化研究院)
 西山 助教授
 中国語会話・中国語作文
 劉 教師
 中国語・中国語初歩
 岡村 講師

人文科学府

講義 中国出版文化史研究
 竹村 教授
 講義 六朝辞賦文学研究Ⅳ
 静永 助教授
 演習 『長生殿』演習
 竹村 教授
 演習 文選集注Ⅵ
 静永 助教授
 演習 漢語史專題演習
 劉 教師
 論文指導 中国語学中国文学の諸問題
 竹村 教授
 論文指導 中国語学中国文学の諸問題
 静永 助教授

学会・研究室行事

○中国文芸座談会

第二二〇回(二〇〇六年一月二十八日)

「酔把茱萸仔細看」考

—中国における処置式の語法史—

王安石「明妃曲」考

—北宋中期における唱和の意義—

明代牡丹燈記と日本の幽霊

元稹・白居易と『法句経』

劉 教師
 佐藤 昭 教授
 西山 助教授
 劉 教師
 岡村 講師
 竹村 教授
 静永 助教授
 竹村 教授
 静永 助教授
 劉 教師
 竹村 教授
 静永 助教授
 竹村 教授
 静永 助教授
 首藤 直美
 田中 真紀子
 小田 悠

—「夢遊春」詩唱和を中心に—

第二二一回（二〇〇六年三月四日）

曹植「贈白馬王彪」詩について

『世説新語』にみる時間概念

則天武后朝における女性詩人研究

周作人と江戸庶民文芸

第二二二回（二〇〇六年四月二十二日）

明清楽と江戸文人

早期白話における場所を表す疑問代名詞の歴史的変遷

第二二三回（二〇〇六年六月二十四日）

『寶娥冤』における相反する二つの寡婦像

【特別講演】

《紅樓夢》之中的「仍」字釈疑（北京大學）

第二二四回（二〇〇六年七月十五日）

朱彝尊と『全唐詩』

『中国文学（月報）』と中国語

—竹内好らの活動を軸として—

銭起の文学活動と「輞川集」

第二二五回（二〇〇六年九月九日）

唐初の「類書」概念

—『芸文類聚』と『群書治要』を手がかりとして—

陳 淵

栗山 雅央

小石 征史

川上 航

呉 紅華

中尾 友香梨

西山 猛

福永 美佳

陳 熙中

有木 大輔

秋吉 收

陣内 孝文

大 淵 貴 之

白居易と洛陽履道里邸

別人同版の中国文学史著作

—鄧梅羹と譚不模の『中国文学史綱』をめぐる—

第二二六回（二〇〇六年十一月十一日）

蘇軾「和陶詩」とその一族

王狀元注『蘇東坡詩集』は偽注か

—南宋における出版事情—

鮑照「蕪城賦」と晩年の劉義慶について

第五十四回九州中国学会大会発表

（二〇〇六年五月十三・十四日 於長崎大学）

章叢をめぐる元白の唱和詩について

第五十八回日本中国学会大会発表

（二〇〇六年十月八・九日 於大東文化大学）

元白の交友を支えた女性たち

—元稹の妻章叢を中心に—

〇日本人と漢籍—日中文化交流研究会

（二〇〇六年七月二十九日 於九大文学部四階会議室）

『王勃集』をめぐる

日本中世禅林における杜詩受容

道坂 昭廣

中尾 健一郎

竹村 則行

原田 愛

甲斐 雄一

土屋 聡

陳 淵

陳 淵

陳 淵

陳 淵

陳 淵

陳 淵

陳 淵

陳 淵

陳 淵

陳 淵

陳 淵

陳 淵

陳 淵

陳 淵

陳 淵

陳 淵

陳 淵

陳 淵

陳 淵

—『集千家註批点杜工部詩集』の影響— 太田 亨
 安積良斎とその師承 佐藤 浩一
 司会 静永 健

○公開講座

社会連携セミナーⅡ（二〇〇六年十月十四・二十一日）
 言語と文芸

—和漢古典の世界— 竹村教授・静永助教ほか

○受賞

岡村繁名誉教授 第65回西日本文化賞学術文化部部門受賞

（二〇〇六年十一月三日）

研究室刊行物

○『中国文学論集』第三十五号（二〇〇六年十二月発行）

唐創業期の「類書」概念

—『芸文類聚』と『群書治要』を手がかりとして—

大 淵 貴 之
 陣 内 孝 文
 王維の輞川荘「喜捨」と宦官李輔国の専横
 白居易の青春と徐州、そして女妖任氏の物語
 静 永 健

論「圓」的形式意味

—中国古代形式批評理論簡記— 汪 涌 豪

『中国文学（月報）』と中国語

—竹内好らの活動を軸として—

訳注・『長生殿』訳注（十三）

試論粵方言「V到C」程度述補結構の歴史來源

秋 吉 收
 竹 村 則 行
 劉 子 瑜

英語学英文学研究室

講義題目

平成十八年度前学期

英語学

論文指導

英語学特論Ⅰ ミニマリスト統語論

西 岡 助教授

英語学講義Ⅱ 英語構文の諸問題

西 岡 助教授

英語学演習Ⅰ Introduction to English Linguistics I

ヴォルピ 教師

英語学演習Ⅳ 統語論の基礎

西 岡 助教授

英語学研究Ⅰ 生成文法の基礎

西 岡 助教授

英語学特殊研究Ⅰ Morphology Theory

ヴォルピ 教師

英作文Ⅰ Composition I

クロンツ 教師

英会話Ⅰ Conversation I

クロンツ 教師

英会話Ⅰ Eikaiwa I

ヴォルピ 教師

英語Ⅲ 英語で語る自国の文化

(北九州市立大学) 木原 助教

英語Ⅴ クロントツ 教師

集中講義 英語の構造化 (学習院大学) 中島平三 教授

イギリス文学

論文指導 村井 教授

論文指導 鵜飼 助教

イギリス文学特論Ⅰ 村井 教授

イギリス文学特論Ⅲ Charles Dickens 研究

イギリス文学講義Ⅱ イギリス・ロマン派研究 鵜飼 助教

イギリス文学演習Ⅳ *Romeo and Juliet* 研究 村井 教授

イギリス文学演習Ⅹ Jane Austen 研究 村井 教授

イギリス文学演習Ⅺ Thomas Hardy 研究 鵜飼 助教

イギリス文学研究Ⅴ Virginia Woolf 研究—*Orlando* 鵜飼 助教

イギリス文学研究Ⅶ *Coriolanus* 研究 村井 教授

アメリカ文学

アメリカ文学演習Ⅰ *Kakak* (福岡大学) 大島 教授

アメリカ文学演習Ⅶ *The Red Badge of Courage* クロントツ 教師

アメリカ文化研究Ⅰ *The American Romantics* クロントツ 教師

平成十八年度後学期 英語学

論文指導 西岡 助教

英語学特論Ⅱ 英語の仮定法の諸問題 西岡 助教

英語学演習Ⅲ *Introduction to English Linguistics 2* ヴォルピ 教師

英語学演習Ⅴ 機能的構文分析Ⅱ 西岡 助教

英語学演習Ⅵ 統語論の基礎Ⅱ 西岡 助教

英語学研究Ⅱ 統語論の現状 西岡 助教

英語学特殊研究Ⅱ *Morphological Theory 2* ヴォルピ 教師

英作文Ⅱ *English Composition 2* ヴォルピ 教師

英会話Ⅱ *English Conversation 2* ヴォルピ 教師

英会話Ⅱ *Conversation(Non-Majors)* クロントツ 教師

英語Ⅳ 映画で学ぶ英語コミュニケーション (北九州私立大学) 木原 助教

英語VI Communicating in English ヴォルピ 教師

イギリス文学

論文指導 村井教授

論文指導 鵜飼助教授

イギリス文学特論II シェイクスピア作品研究 村井教授

イギリス文学講義IV Jane Austen論 村井教授

イギリス文学演習V *Romeo and Juliet* 研究 村井教授

イギリス文学演習VI *Orhelo* 研究 村井教授

イギリス文学演習VII Daniel Defoe 研究 鵜飼助教授

イギリス文学研究VI Virginia Woolf 研究—*The Waves* 鵜飼助教授

イギリス文学研究VIII *Coriolanus* 研究 村井教授

アメリカ文学

アメリカ文学講義II サイモン 教師

アメリカ文学演習X *The Great Gatsby* クロンツ 教師

アメリカ文化研究II American Poetry クロンツ 教師

アメリカ文学研究IV サイモン 教師

アメリカ文化研究VIII J. D. Salinger—*The Catcher in the Rye* クロンツ 教師

英米研究 America in the 1960s クロンツ 教師

集中講義 酔いどれアメリカ文学

学会・研究室行事

十七世紀英文学会東京支部大会 (二〇〇五年十月)

恣意性と正当性の相克—サムソンの運命に見るミルトンの宗教思想 江川 琴美

日本文学会九州支部第59回大会研究発表 (二〇〇六年十月)

Adam Bede—善意と衝動の相互依存 谷 綾子

A Portrait of the Artist as a Young Man における女性の解放 伊藤 恵理

日本英語学会第24回大会研究発表 (二〇〇六年十一月)

寄生空所構文における認可の違い 黒木 隆善

『詩人の詩人 スペンサー』(日本スペンサー協会編)日本スペンサー協会20周年論集 九州大学出版会 (二〇〇六年八月)

白鳥の歌『フロサレイミオン』 江川 琴美

『JELS 23』(日本英語学会二〇〇六年 三月)

受動名詞句の派生と文法性について 増 富 和 浩

『九大英文学』四十九号は今年から例年よりも刊行時期が後にずれたため、来年度彙報にて報告いたします。

(大阪大学大学院 森岡裕一教授)

独文学研究室

講義題目

平成十八年度第一学期

文学部・独語学

講義 ドイツ語動詞、名詞、形容詞の語法

(言語文化研究院) 恒川元行 教授

演習 ドイツ語基礎演習

小黒 助教

演習 ドイツ語作文Ⅱ

クラヴィッター教師

演習 DEUTSCH 1

クラヴィッター教師

演習 DEUTSCH 2

クラヴィッター教師

文学部・独文学

講義 ヴァルター・ベンヤミン論(4)

浅井 教授

演習 Robert Musil: Drei Frauen を読む(1)

浅井 教授

演習 アイヒェンドルフ研究Ⅰ

小黒 助教

臨講 ドイツ文化論・20世紀初頭のドイツにおける芸術・文化

の諸相

(三重大学) 宇京早苗 教授

人文科学府

演習 Hugo von Hofmannsthal: Der Turm を読む(1)

浅井 教授

演習 ヴィーラント研究(1)

小黒 助教

演習 Einführung in die Literaturtheorie

クラヴィッター教師

特研 Kolloquium

浅井教授・小黒助教

平成十八年度第二学期

文学部・独語学

講義 ドイツ語動詞、名詞、形容詞の語法

(言語文化研究院) 恒川元行 教授

臨講 日独語対照言語学と言語類型論

(東京大学) 重藤 実 教授

演習 DEUTSCH 1

クラヴィッター教師

演習 DEUTSCH 2

クラヴィッター教師

文学部・独文学

講義 ヴァルター・ベンヤミン論(5)

浅井 教授

講義 「水の精の物語」の身体論的研究

― 歌声の復活について ―

小黒 助教

演習 Robert Musil: Drei Frauen を読む(2)

浅井 教授

演習 アイヒェンドルフ研究Ⅱ

小黒 助教

演習 イディッシュ語入門

(福岡大学) 上田和夫 教授

人文科学府

演習 Hugo von Hofmannsthal: Der Turm を読む(2)

浅井 教授

演習 ヴィーラント研究(2)

小黒 助教

演習 Literaturtheorie in der Anwendung

伊藤 利男

クラヴィッター教師

特研 Kolloquium

浅井教授・小黒助教

学会・研究室行事

○「九州ドイツ文学」第19号（平成十七年十一月発行）

・ホフマンスタール『チャンドス卿の手紙』における言語の
中の思考 安徳 万貴子

・Das Motiv des mittelalterlichen Totentanzes in Thomas

Manns *Der Zauberberg* エーファ・オトマー

・Der fingierte Kampf in Franz Kafkas Roman *Das Schloß*

村上 浩明

○「西日本ドイツ文学」第17号（平成十七年十一月発行）

・『ファウスト』「第一部」「曇れる日・野」における密やかな
転換——『ヨブ記』『色彩論』の影響—— 平松 智久

○ベーター・マツセク教授（デュッセルドルフ大学）講演会

（平成十八年三月三十一日 於九州大学文学部）

○九州大学独文学会第20回研究発表会

（平成十八年四月十五日 於九州大学文学部）

〔記念講演〕

・『美しい魂の告白』とヘルムフト同胞教団

〔研究発表〕

・ゲーテ晩年の自然抒情詩の音韻論と構造意味論

河野 尚志

・ホフマンスタール『塔』最終稿における生の「証言」

安徳 万貴子

・現代の3大独辞典の特色と効用

根本 道也

○河出書房新社『道の手帳』（ペンヤミン特集）

（平成十八年六月三十日発行）

・詩作されてあるもの」の射程

浅井 健二郎

○日本独文学会秋季研究発表会／シンポジウム「ドイツ近代文学における〈否定性〉の契機とその働き」

（平成十八年十月十五日 於九州産業大学）

・二項対立と否定性

——ヘルダーリンにおけるポエジー言語の成立構造

田野 武夫

・メールヒエンの『Fort<h>ilden

——Naturpoesie 論争におけるヴィルヘルム・グリムの立場

田口 武史

・メールヒエンのパロディ

——「ハインリヒ・ハイネのローレライ」 小黒 康正

・『ある手紙』から『塔』へ

——ホーフマンスタイルにおける否定性の契機とその展開

安徳 万貴子

・言語の否定性のなかからポエジー言語が立ち上がるとき

——ムージルの処女作『生徒テルレスの感乱』

浅井 健二郎

人事異動

・クラヴィッター教師、北京外国語大学より着任

(平成十八年四月一日)

仏文学研究室

講義題目

平成十八年度前期

仏語学

演習 フランス語会話

臨講 虚構論の基礎

仏文学

演習 20世紀の小説

演習 20世紀の文学批評

研究 テキスト分析の諸問題

カシユレール教師

(関西学院大学) 岩松正洋助教授

吉井 教授

吉井 教授

吉井 教授

特論 ZRF 研究

講義 自然主義文学研究

演習 スタンダール『ヴァニナ・ヴァニニ』を読む

研究 ロマン主義文学研究

講義 フランス語のテクストを読む

講義 フランス象徴主義研究

研究 文学研究の方法

特論 仏語論文ゼミナール

演習 ラカン『セミネール』を読む

(言語文化研究院) 森 茂太郎教授

平成十八年度後学期

仏語学

講義 フランスの現在

演習 フランス語作文

仏文学

演習 20世紀の小説

演習 20世紀の文学批評

研究 テキスト分析の諸問題

特論 ZRF 研究

講義 19世紀フランス詩研究

演習 ネルヴァル『シルヴィー』を読む

吉井 教授

高木 助教授

高木 助教授

高木 助教授

カシユレール教師

カシユレール教師

カシユレール教師

カシユレール教師

カシユレール教師

カシユレール教師

カシユレール教師

カシユレール教師

カシユレール教師

吉井 教授

吉井 教授

吉井 教授

吉井 教授

高木 助教授

高木 助教授

研究 フランスの批評 高木 助教
 講義 フランス象徴主義研究 カシユレル教師
 研究 文学研究の方法 カシユレル教師
 特論 仏語論文セミナー カシユレル教師
 演習 ラカン『セミネール』を読む

臨講 (言語文化研究院) 森 茂太郎教授
 臨講 ヴィクトル・ユゴーのメデア戦略 (京都大学) 稲垣直樹 教授

臨講 ポール・ヴァレリー研究 (神戸大学) 松田浩則 教授

学会・研究室行事

仏文学関係

○「ステラ」第24号 (平成十七年十二月発行)

Histoire palimpseste : le nouveau fantastique

Masahito IWAMATSU

所有の与格の諸相 井口 容子

『ジュリアン』のアイデア 高木 信宏

モーパッサンの幻想小説における「夢」 宮川 佳代

甘美な戦慄——ジェイコブズ『猿の手』をめぐって 森 茂太郎

『田舎司祭の日記』における聖性の逆説 野村 知佐子

道化物語としての『夜の果てへの旅』 木下 樹親

『異邦人』における「太陽」 古野 千恵

カミュ『ペスト』における語りの問題 安藤 智子

ジッド『放蕩息子の帰宅』校訂版補遺 吉井 亮雄

『デバ』誌特集号「フランス語をどう教えるか」

A・コンパニヨン『反近代の作家たち』 飯田 伸二
松尾 剛

言語学研究室

講義題目

文学部

平成十八年度前期

概論 言語学概論 稲田 俊明

講義 生成文法統語論概説 稲田 俊明

講義 心理言語学入門―言葉・心・脳― 坂本 勉

演習 音韻論入門1/2 久保 智之

演習 受身の形態論・統語論・意味論 上山 あゆみ

実習 卒業論文指導 各 教員

講義 副詞からみた日本語文法(1) (福岡大学) 江口 正

平成十八年度後期

演習	文法理論と語彙意味論	稲田俊明
講義	音韻論入門2/2	久保智之
講義	日本語研究の基礎	上山あゆみ
実習	卒業論文指導	各教員
講義	副詞からみた日本語文法(2)	江口正
講義	言語獲得研究と心のメカニズム入門	伊藤益代

人文科学府

平成十八年度前期

特論	文法理論特論Ⅰ	稲田俊明
研究	文法理論の諸問題	稲田俊明
特論	言語実験の理論と応用	坂本勉
研究	言語実験の諸問題	坂本勉
特論	満洲語講読(満文原檔Ⅰ)	久保智之
研究	Reduplication 研究	久保智之
特論	言語理論と意味論	上山あゆみ
研究	基本文献講読	上山あゆみ
言語学研究法		全教員
論文指導		各教員
特論	副詞からみた日本語文法(1)	江口正

(福岡大学)

特論(集中) 科学における統計の持つ意義と問題点

(京都大学) 出口康夫

特論(集中) 経験科学としての言語学の理論と実践

(南カリフォルニア大学) 傍士元

平成十八年度後期

特論	文法理論特論Ⅱ	稲田俊明
研究	文法理論の諸問題	稲田俊明
特論	満洲語講読(満文原檔Ⅱ)	久保智之
研究	Prosody and Syntax 研究	久保智之
特論	院生のための理論言語学研究入門	上山あゆみ
研究	日本語と移動	上山あゆみ
言語学研究法		全教員
論文指導		各教員
特論	副詞からみた日本語文法(2)	江口正

研究室刊行物

『九州大学言語学論集』第二十七号(二〇〇六年十月)

日本語における「刃格連続文」の処理について

坂本 勉・吉長美佳

中国語制御(コントロール)文における空主語処理について

翟 勇

Two Types of Strategies: The Acquisition of English

Wh-Questions by Japanese Learners

Mai Kumagami

中国語における *dou* 「都」による名詞句の全称量化について

徐 佩 伶

学会・研究室行事

九州大学言語学研究会

第六十二回

(二〇〇六年五月二十九日 於九州大学文学部会議室)

"The Floating Quantifier's Restrictor"

(エトノヒト大学) Mana Kobuchi-Philip

第六十三回

(二〇〇六年七月三日 於九州大学文学部会議室)

"The /ye/-/we/ Asymmetry in Recent Loanwords in Japanese"

(アリソンナ大学／甲南大学) Timothy Vance

言語運用総合研究センター特別講演会

(二〇〇六年九月二日 於福岡国際医療福祉学院(天神キャンパス) 講堂)

「失語症における構文機能の障害―認知神経心理学的アプローチ―」

ローチ

(国際医療福祉大学) 藤 田 郁 代

人事異動

四月二日 稲田俊明教授、人文科学研究院(文学部)長に就任

四月一日 西岡いずみ助手、任期満了により退職し(三月三十一日付)、人文科学研究院専門研究員に着任

五月二日 高井岩生特任助手着任

十月一日 坂本勉教授、サバティカル制度による研究休暇に入る

十月一日 久保智之助教授、教授昇進